



ゼラニウム

育て方とワンポイントアドバイス

真夏と真冬を除き年中咲き続ける多年草です。
草丈は最大で40cm程度になります。



植え方の手順

① できるだけ日当たりと水はけのよい場所を選びます。

高温と過湿に弱いので、真夏は風通しがよく乾燥気味の場所がよいでしょう。

② 有機質土壌改良材(腐葉土など)と緩効性化成肥料をまきます。

腐葉土・堆肥などは、土の保肥性・保水性・通気性を高め、微生物の活動を活発にするので、堅く締まった土に鋤込むと効果的。ただし、肥料分は不十分なので化成肥料も必要です。

③ 腐葉土などを鋤きこみながら深さ30cmくらい耕します。

小石や根、雑草はできるだけ取り除きましょう。

④ 20cm 間隔程度で植え付けます。

ポット苗の根鉢を少しほぐして、花壇の土となじみがよくなるようにしましょう。

★1㎡あたりの量の目安★

• 腐葉土：10 畺 (バケツ1杯程度)

• 化成肥料：150～200g

〔マグァンプK (ハイポネックス)
マイガーデン (住友化学園芸) 等〕

育て方のポイント

■ こまめに花ガラ摘み

そのままにしておくと腐って病気の原因になったり、タネに株の栄養がとられたりしてしまいます。あわせて傷んだ葉も取除きましょう。

■ 適度に切り戻し

姿が乱れたり、花付きが悪くなったりした株を適度に切り戻しすると、株に力がついて秋には再び美しい花が盛り上がります。

■ 過湿に注意

土の表面が乾いたらたっぷりと水をやるのが理想。水のやりすぎは根腐れの原因になります。

■ 定期的に追肥

長期間開花するので、スタミナ切れに注意です。

ただし、真夏に生育が衰えたら施肥はストップしましょう。

水やりはしているのに大きく育たない…。手入れはしているのに花つきが悪い…。

花の育て方や病害虫でお困りの際にはぜひご相談ください！

神戸市公園緑化協会 公園緑地課 緑花事業推進室 園芸相談コーナー

TEL : 078-341-8705 Mail LINE ZOOM にて

相談日：月2回程度

相談時間：午前10～12時、午後1～4時

※詳細な日付については、緑花事業推進室 HP (<https://www.kobe-park.or.jp/hanamidori/>) をご覧ください。